

順天堂大学大学院先導的がん医療開発研究センター共催
「がん教育シンポジウム」の実施について

1 趣旨

「健康・体力増進事業」の一環として、昨年度から、がん・感染症センター都立駒込病院と、今年度からは、順天堂大学とも連携し、「がん教育」に取り組んでいる。本シンポジウムでは、「がん」を専門とする医師と一緒に「がん」と向き合い、「がん」を通して命の大切さを伝える「がん教育」の在り方や、地域と医療現場とが連携して推進する「がん教育」について考える機会とする。

2 テーマ 「これからのがん教育について考える」

3 日時 平成 28 年 12 月 14 日 (水) 18 時～20 時

4 会場 文京シビックホール小ホール

5 内容 (予定)

○ 開会 総合司会 内藤 裕子氏 (NHK アナウンサー)

(1) 挨拶 文京区教育委員会教育長 南 新平

(2) 基調講演 (70 分)

① がん・感染症センター都立駒込病院院長 鳶巢 賢一 氏 (40 分)

② 読売新聞東京本社編集局社会保障部次長 本田麻由美 氏 (30 分)

○ 休憩 (10 分)

(3) パネルディスカッション (40 分)

(登壇者) 順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授 樋野 興夫 氏

がん・感染症センター都立駒込病院院長 鳶巢 賢一 氏

読売新聞東京本社編集局社会保障部次長 本田麻由美 氏

(総括) 順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授 樋野 興夫 氏

○ 閉会

6 経費

文部科学省 科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 (平成 28 年度 29 年度)
『がん哲学外来』を基盤にした『がん教育・対話学』の確立』による